

## 景況の総括

～ 製造業「横這い推移」から一気に「大幅なマイナス圏」へ突入、非製造業「マイナス圏」も回復傾向なし ～

### 【平成20年12月期の景況】

全業種DI（良い－悪い）は、▲37.3と前回9月調査▲25.0と比較すると大きく12.3ポイントの悪化傾向を示している。参考ではあるが前回9月調査の広島県全体の全業種DI▲29.8と比較してもかなりの悪化水準で推移している。

業種別では、製造業4業種のうち、食品▲42.8機械・金属製品▲75.0と大きくマイナス幅を出し、一方で造船・同関連、合成樹脂・ゴム製品関連において0（横這い）を示したが、全体としては製造業DIは▲17.5ポイント下降し、▲33.3（前回9月調査▲15.8）と大幅なマイナスに転じる結果となった。

非製造業では、建設業（▲16.6）、卸売業（▲36.4）小売業（▲33.4）、運輸・サービス業（▲58.3）と大幅なマイナス値を示した為、全体として非製造業DIは9.7ポイント下降し、▲39.0（前回調査▲29.3）とマイナス値の幅を拡大させた。

平成20年12月 景況DI  
( )内は前回調査（平成20年9月期）の割合

	好 転	横 ば い	悪 化	DIポイント
全業種	8.5% (6.7%)	45.8% (61.7%)	45.8% (31.7%)	▲37.3 (▲25.0)
製造業	16.7% (15.8%)	33.3% (52.6%)	50.0% (31.6%)	▲33.3 (▲15.8)
非製造業	4.9% (2.4%)	51.2% (65.9%)	43.9% (31.7%)	▲39.0 (▲29.3)

### 【平成21年1月～3月の先行き見通し】

全業種DI（良い－悪い）は、▲42.4と前回9月の調査による20年10月～12月の先行き見通し（▲18.3）より24.1ポイントダウンし、全体としては非常に厳しい結果となった。

業種別では、製造業DIは、▲50.0（前回調査5.2）と55.2ポイント急降下し、大幅なマイナス推移であり、急激な悪化という結果を示した。

一方、非製造業でも同様に、建設業、卸売業、小売業、運輸・サービス業の4業種すべてにおいて大きくマイナス値を示めし、消費財卸売が、0（横這い）を示したが、非製造業DIは▲39.1（前回調査▲29.2）とこちらも製造業同様、当面悪化傾向という見方が多く、非常に厳しく、先行き不透明の結果を示した。

## 生産額・売上額の総括

～製造業のプラス圏が急激な落ち込み

非製造業もマイナス値の更なる拡大は、先行き不透明～

### 【平成20年12月期の生産額・売上額】

全業種D I（良い－悪い）は、▲19.2と前回調査（▲11.4）より、7.8ポイント下降し、明らかな悪化傾向を示している。

参考ではあるが前回9月調査の広島県全体の全業種D I ▲20.3と比較すると、尾道商工会議所管内の生産額・売上額D Iは若干ではあるが上回る水準であった。

業種別では、製造業4業種のうち、食品、機械・金属製品で大きくマイナスに転じたことにより、合成樹脂・ゴム製品で0（横這い）、造船・同関連が40.0という結果であったが、全体として、製造業D Iは、▲17.7と前回9月調査（5.5）より23.2ポイントの大幅な下降という結果を示した。

非製造業では、消費財卸売業、小売業がそれぞれ20.0、0（横這い）と辛うじてプラス圏内に収まったが、運輸・サービス業・生産財・資本財卸売業でマイナスを示し、特に運輸・サービス業のD I値が▲50.0と前回調査（▲46.1）と大きく足を引っ張った結果となり、全体の非製造業D Iは、▲20.0と前回調査（▲20.0）と同推移となり、何とか踏ん張った形となった。しかしながら、非製造業の売上額D Iは、相変わらずマイナスでの推移が続き苦戦している。

### 平成20年12月期 生産額・売上額D I

（ ）内は前回調査（平成20年9月期）の割合

	増 加	不 変	減 少	D Iポイント
全業種	21.2% (22.6%)	38.5% (43.4%)	40.4% (34.0%)	▲19.2 (▲11.4)
製造業	23.5% (33.3%)	35.3% (38.9%)	41.2% (27.8%)	▲17.7 (5.5)
非製造業	20.0% (17.1%)	40.0% (45.7%)	40.0% (37.1%)	▲20.0 (▲20.0)

### 【平成21年1月～3月の先行き見通し】

全業種D I（良い－悪い）は、▲50.0と前回9月の調査による20年10月～12月の先行き見通し（▲16.9）より▲33.1ポイントの大幅な下降を示し、生産額・売上額の見通しに対しては、大変厳しい結果となった。業種別では、製造業4業種すべてにおいて、大きく下降する結果となり、前回調査より急激な悪化傾向であり、全体として製造業D Iは69.9ポイント下降し▲58.8（前回調査11.1）となり、生産額・売上げ額の見通しについては、非常に厳しい見込みである。一方、非製造業では、運輸・サービス業関係が▲58.3（前回▲53.8）で相変わらず大幅な悪化を示したのを筆頭に、非製造業D Iは14.2ポイント下降し▲45.7（前回調査▲31.5）とマイナス幅を更に拡大した。

## 受注額の総括

～製造業・非製造業とも急激な悪化傾向～

一進一退での推移であった製造業も、非製造業同様に急激な落ち込みを示し、回復傾向、明るい兆しとも全く見えてこない結果となった。

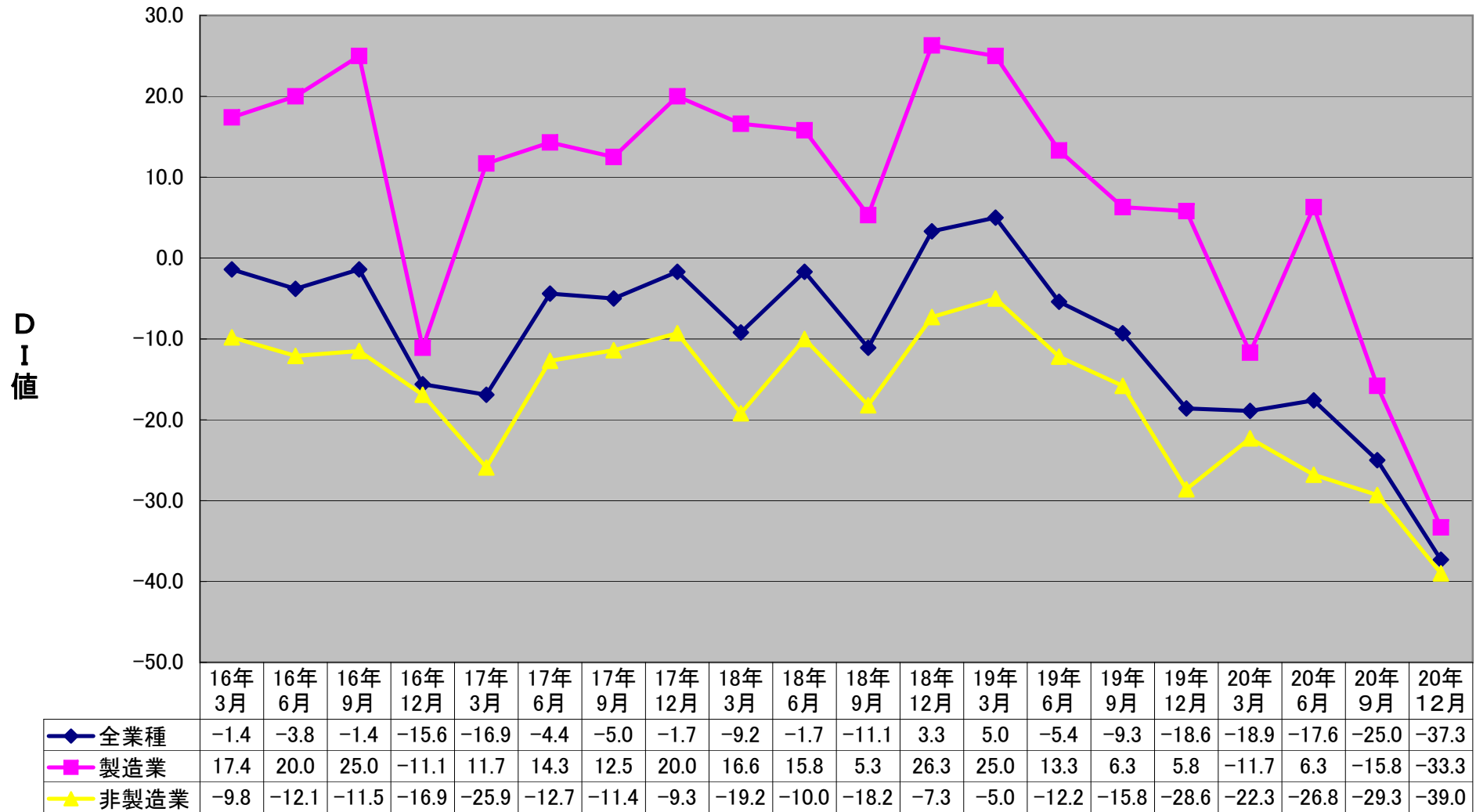
# 景 況

回収数 (対象数)	平成20年	平成20年	平成20年	回答社数構成比(%)			(9月調べ)	平成21年	回答社数構成比(%)			
	6月	9月	12月	好転	横ばい	悪化		10~12月 見通し	1~3月 見通し	好転	横ばい	悪化
	総合	59 (80)	△ 17.6	△ 25.0	△ 37.3	8.5	45.8	45.8	△ 18.3	△ 42.4	3.4	50.8
製造業	18 (22)	△ 6.3	△ 15.8	△ 33.3	16.7	33.3	50.0	5.2	△ 50.0	5.6	38.9	55.6
食品	7 (9)	16.6	△ 14.3	△ 42.8	14.3	28.6	57.1	14.3	△ 42.8	14.3	28.6	57.1
機械・金属製品	4 (4)	0.0	△ 33.3	△ 75.0	0.0	25.0	75.0	0.0	△ 75.0	0.0	25.0	75.0
合成樹脂・ゴム製品	1 (1)	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	△ 100.0	0.0	0.0	100.0
造船・同関連	6 (8)	△ 16.6	△ 25.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	△ 33.3	0.0	66.7	33.3
非製造業	41 (58)	△ 26.8	△ 29.3	△ 39.0	4.9	51.2	43.9	△ 29.2	△ 39.1	2.4	56.1	41.5
建設業	6 (6)	△ 20.0	△ 16.7	△ 16.6	16.7	50.0	33.3	△ 33.3	△ 50.0	0.0	50.0	50.0
卸売業(総合)	11 (17)	7.7	△ 36.4	△ 36.4	0.0	63.6	36.4	△ 36.4	△ 27.3	0.0	72.7	27.3
消費財卸売業	5 (8)	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	100.0	0.0	△ 20.0	0.0	0.0	100.0	0.0
生産財・資本財卸売業	6 (9)	14.3	△ 50.0	△ 66.7	0.0	33.3	66.7	△ 50.0	△ 50.0	0.0	50.0	50.0
小売業	12 (16)	△ 40.0	△ 18.2	△ 33.4	8.3	50.0	41.7	0.0	△ 33.4	8.3	50.0	41.7
運輸・サービス業	12 (19)	△ 53.8	△ 38.5	△ 58.3	0.0	41.7	58.3	△ 46.2	△ 50.0	0.0	50.0	50.0

## 生産額・売上額

	平成20年	平成20年	平成20年	回答社数構成比(%)			(9月調べ)	平成21年	回答社数構成比(%)		
	6月	9月	12月	増加	不変	減少		10~12月 見通し	1~3月 見通し	増加	不変
	総合	△ 11.8	△ 11.4	△ 19.2	21.2	38.5	40.4	△ 16.9	△ 50.0	7.7	34.6
製造業	13.4	5.5	△ 17.7	23.5	35.3	41.2	11.1	△ 58.8	11.8	17.6	70.6
食品	33.3	△ 14.3	△ 28.6	14.3	42.9	42.9	14.3	△ 42.8	14.3	28.6	57.1
機械・金属製品	△ 33.4	△ 33.3	△ 75.0	0.0	25.0	75.0	△ 33.3	△ 100.0	0.0	0.0	100.0
合成樹脂・ゴム製品	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	△ 100.0	0.0	0.0	100.0
造船・同関連	0.0	28.6	40.0	60.0	20.0	20.0	28.6	△ 40.0	20.0	20.0	60.0
非製造業	△ 22.2	△ 20.0	△ 20.0	20.0	40.0	40.0	△ 31.5	△ 45.7	5.7	42.9	51.4
卸売業(総合)	△ 7.7	△ 27.3	△ 9.1	27.3	36.4	36.4	△ 18.2	△ 54.5	0.0	45.5	54.5
消費財卸売業	△ 33.3	△ 20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	△ 40.0	0.0	60.0	40.0
生産財・資本財卸売業	14.3	△ 33.3	△ 33.3	16.7	33.3	50.0	△ 33.3	△ 66.7	0.0	33.3	66.7
小売業	0.0	18.2	0.0	25.0	50.0	25.0	△ 18.2	△ 25.0	16.7	41.7	41.7
運輸・サービス業	△ 53.8	△ 46.1	△ 50.0	8.3	33.3	58.3	△ 53.8	△ 58.3	0.0	41.7	58.3

### 尾道市の景況感の推移



### 尾道市の生産額・売上額の推移

